

5月12日は「看護の日」

看護の力 未来へ

近代看護を築いたフローレンス・ナイチンゲール生誕日にちなみ、5月12日は「看護の日」と定められている。

今年5月11日から17日が「看護週間」で、「なりたい自分になってやる。」がメインテーマだ。日本看護協会では、今後さらに若年層へ向けて看護の魅力などを伝えることへ注力した事業を行っている。

少子高齢化が進む中、優秀な看護の人材を確保することは最重要課題だ。「看護の日」に合わせ、県看護協会もより多くの県民へ看護に関心を寄せてもらうため多様な活動に取り組む。



5月12日は「看護の日」
看護の心をみんなの心に

奈良県看護協会
看護の日フェスタ 2025
つなげよう 未来への看護

2025 5/11 日 13:00 ~ 15:00
かしはら万葉ホール ロマントピアホール

まちの保健室 看護職による健康相談
看護のお仕事体験とちびっこナース撮影会
「看護の日」キャラクター「かんごちゃん」握手会
看護のちびっこナース撮影会
看護学校進学相談会
災害時の備えを学ぼう
パネル展示
「看護の日」キャラクター「かんごちゃん」

①来場者 先着 300名に記念品プレゼント!
②LINE お友だち限定 抽選でVRスオキシメーター進呈(20名)

主催：公益社団法人奈良県看護協会 7634-0813 橿原市西条町 288-8
共催：奈良県 TEL.0744-25-4014 https://nara-kango.or.jp



「看護の日」のメインテーマは「看護の心をみんなの心に」。

「看護の日」制定

看護の心をみんなの心に

21世紀の高齢社会を支える上で看護の心、ケアの心、助け合いの心を、一人一人が分かち合うことが必要とされています。こうした心を若者男女を問わずだれもが育むきっかけとなるよう、旧(発案者・中島みちさ

厚生省により「看護の日」が1990年に制定されました。

制定のきっかけは医師・日野原重明さんら有志者と市民による「看護の日の制定を願う会」

看護の日に寄せて



公益社団法人
奈良県看護協会会長

春木 邦恵

2040年は、生産年齢人口の急激な減少と85歳以上の高齢者の増加から、高齢化が顕著となります。

同時に、人材不足などからも技術革新やデータの活用によるDXの進展が求められています。また、人々の多様なあり方を互いに尊重し支え合うことを重視するアイバーシティならびにインクルージョンの考え方が社会の価値観として定着し、求められる医療・介護のあり方も大きく変わるとされています。

看護協会は、東京にある日本看護協会を本部とし、全国47都道府県にあります。保健

多くの人々の幸せに貢献したい

師・助産師・看護師・准看護師の資格を持つ個人が自主的に加入し運営する、日本最大の看護職能団体です。全国約73万人の会員を持ち、奈良県は現在約9500人となっています。その使命は、看護の

質の向上、働き続けられる環境づくり、看護領域の開発・展開です。主な活動として、看護職の専門性を発揮するための多くの研修を企画運営しています。看護職になったばかりの時は、現場の指導者としての研修修了者の指導によ

り実務を行います。3年以降になるとリーダーとしての学びも必要となり、5年が経過すると医療のより専門性を学ぶ道へ進むこともできます。

その先には、看護職を管理する立場や教職となり、人材育

成を行う道もあります。

日本看護協会の「看護職の倫理綱領」の前文に、「人々は、人間としての尊厳を保持し、健康で幸福であることを願っている。看護は、このよ

うな人間の普遍的なニーズに

応え、人々の生涯にわたり健

康な生活の実現に貢献することを使命としている」とあります。看護は、あらゆる年代の個人、家族、集団、地域社会を対象としています。そして、健康の保持増進、疾病の予防、健康の回復、苦痛の緩

らに強く求められています。

しかし、高等教育の将来構想に関する基礎データ(文部科学省)によると、2025年の看護職員の需要推計は188万~202万人であるのに対し、供給推計は175万~182万人程度と見込まれ7万~20万人不足する見込みとあります。人生

100年時代、健康管理し働き続けられる人々を支えるのは、看護職の大きな役割でもあります。そのためにも看護職を目指す人を応援し、また看護職を支えることで、多くの人々の幸せに貢献していきたいと思っています。

若い世代に看護師の魅力発信

映画『スクール・オブ・ナーシング』自主上映会
看護師の「たまご」たちの物語

来月14日に県病院協会看護専門学校で

医師不足、看護師不足が深刻化する現代社会を背景に、自らの意志で看護の道を選んだ若者たちが、葛藤しながらも命と対峙(たいじ)していく姿を描いた青春群像映画『スクール・オブ・ナーシング』=写真=自主上映会を6月14日(土)に県病院協会看護専門学校(橿原市大久保町454の10)で開催します。参加無料。対象は県内在住または県内中学・高校在学中の生徒、定員80名。事前申し込み制・先着順。問い合わせは電話0744(25)7374。



奈良県病院協会看護専門学校

過疎地域で在宅看護実習

地域で生活する人々と家族を理解し、地域におけるさまざまな場での暮らしを支える看護の基礎を学ぶため、地域住民に寄り添い、多様なケアを実践しているコミュニティナースのご協力のもと、県病院協会看護専門学校の学生が川上村と天川村で、「地域・在宅看護論実習」=写真=を行っています。

奈良県看護師養成所連携協議会

看護のお仕事 目で見て触れる

県内の看護師養成所が連携して、若い世代の方々に看護師というお仕事の魅力を発信するため、6月7日(土)・8日(日)に県とイオン株式会社のご協力のもとイオンモール橿原で開催します。参加無料。

看護体験や相談、模型や医療器具の展示、看護クイズなど、看護のお仕事を目で見て、触れて、感じてみませんか。



優秀な人材を支えて

超高齢化社会の看護の在り方

多職種チームが連携

昨今の超高齢化社会に対応すべく地域医療の先駆けとして、西の京病院は、昨年10月地域包括医療棟を開設いたしました。増加の一途である高齢の救急搬送患者さんの受け入れ先として、包括的に救急から退院支援までを担う病棟です。写真。



高齢者は、リハビリ介入時期を誤ると入院期間の延長、ともすると在宅移行が困難に陥るため、早期から専任の退院支援看護師を各部署に配置し、多職種による在宅療養支援に力を入れてきました。引き続き、取り組みの中心は、病気があっても住み慣れた地域で生活ができるように調整することです。

「患者さまを一生涯見守ることのできる医療・介護環境づくりの実践」という法人理念の基、看護師は「当院の患者さん」という意識を強く持ち、生活者としての患者さんに工夫を凝らし関わっています。入院

奈良県ナースセンターは、看護師等人材確保法に基づき、県看護協会が県から指定を受けて運営しており、看護職確保対策に向けた取り組みを行っています。ナースセンターの事業内容は、無料職業紹介事業、看護職復職支援研修、就職相談会、看護学校進学ガイダンス、「看護の心」普及事業（ふれあい看護体験・看護の出前授業）などのさまざまな事業を行っています。

ナースセンター

ページでお知らせします。

◆ふれあい看護体験

7月28日(月)～8月22日(金)に県内の協力病院で中学生以上の県民を対象に、施設見学、



看護現場の体験写真、医療スタッフとの交流を通し看護への理解を深めることを目的に開催しています。

*5月12日から受け付け開始。詳しくは奈良県看護協会HPまで。

◆看護職復職支援研修
再就業に不安のある方が自信を持ち職場復帰するための研修です。研修では復職するための心構え、最新の医療、看護に関する講義や医療機器を使った技術演習など看護実践に必要な基本的知識と技術を学びます。
*2025年度の開催
6月から12月まで全19日(28講座)開催。初回は6月3日。講義は選択受講可。申し込み方法は奈良県看護協会ホームページをご覧ください。

◆就職相談・進学相談

奈良県ナースセンターの他、県内のハローワーク等で就職相談をしています。現場経験を持つ看護職の相談員が相談に応じます。
①奈良県ナースセンター/相談日 月々金/時間 9時～16時30分
②奈良県女性センター(奈良市東向町6) 毎月第4水曜日/時間 13時～16時
③ハローワーク奈良(奈良市法蓮町387) 毎月第1月曜日・第2土曜日/時間 13時～17時
④ハローワーク大和高田(大和高田市池田574の6) 毎月第2・4火曜日/時間 13時～17時
⑤ハローワーク大和郡山(大和郡山市観音寺町168の1) 毎月第3月曜日/時間 13時～17時
※事前にナースセンターへお問い合わせください(予約制)。

◆看護の出前授業

県内の小学校・中学校・高等学校等に、看護の現場で働く看護職(保健師、助産師、看護師、准看護師)が、「いのちの大切さ」や「こころ」とから

西の京病院

「患者さまを一生涯見守ることのできる医療・介護環境づくりの実践」という法人理念の基、看護師は「当院の患者さん」という意識を強く持ち、生活者としての患者さんに工夫を凝らし関わっています。入院

中より認定看護師や各専門スタッフによる多職種チームが連携強化し、外来から入院、透析に至るすべての方に深く関わっています。また、各施設や訪問看護、訪問診療とも連携し、退院後も安心して医療・看護・介護を受けていただけるよう協力を体制を整えています。高齢化が加速し、合併症を有する透析患者さんも増加しているため、今後も安心して地域の方々から信頼される病院づくりに努めてまいります。

◆看護学校進学ガイダンス

中学生・高校生・進路指導担当者・社会人等を対象に、県内の看護師等学校養成所による進学ガイダンスを年1回開催しています。看護職の魅力や看護の資格、看護学校への進路について講義のほか、各学校担当者による個別相談をしています。

*2025年度の開催

7月26日(土)ミグラランス橿原市役所分庁舎4階コンベンションルームで開催予定。
詳細は、奈良県看護協会ホームページで。

◆看護の出前授業

県内の小学校・中学校・高等学校等に、看護の現場で働く看護職(保健師、助産師、看護師、准看護師)が、「いのちの大切さ」や「こころ」とから

あなたがいる。看護の未来が動く。
看護を目指すあなたの可能性を、広げる、高める。
なりたい自分になってやる。

KANGO部! 「看護の日」イベント The Event of NURSING DAY in 2025

日程 2025 5.11(土) 14:00-16:00
会場 WITH HARAJUKU ホール 〒150-0001 東京都渋谷区神宮前1-14-30
スペシャルサポーター 杉浦太陽さん (俳優、タレント)

【主催】厚生労働省/日本看護協会
【後援】文部科学省/日本医師会/日本歯科医師会/日本薬剤師会/全国社会福祉協議会/日本商工会/全日本福祉協会/日本医師会/日本精神科医会/全国自治体病院協会/日本助産師会/日本看護協会/日本臨床検査技師会/日本臨床検査技師会/全国臨床検査技師会/全国老人福祉施設協会/全国老人福祉協議会/日本労働組合総連合会/さきさき高齢者人材センター-COM!
【協賛】アールエス(株)/東洋野電工業(株)/ナカレーベン(株)/ハヤマウントベッドホールディングス(株)

【問い合わせ】

就職相談、看護学校への進学相談、看護の出前授業に関する事または、看護に関わる資料をご希望の方は、ナースセンターまでお問い合わせください。

公益社団法人奈良県看護協会
奈良県ナースセンター
(看護職無料職業紹介所)

〒634-0813
橿原市四条町288の8
TEL0744 (25) 4031
FAX0744 (24) 7703
E-mail:nara@nurse-center.net
URL:https://www.nara-kango.or.jp/